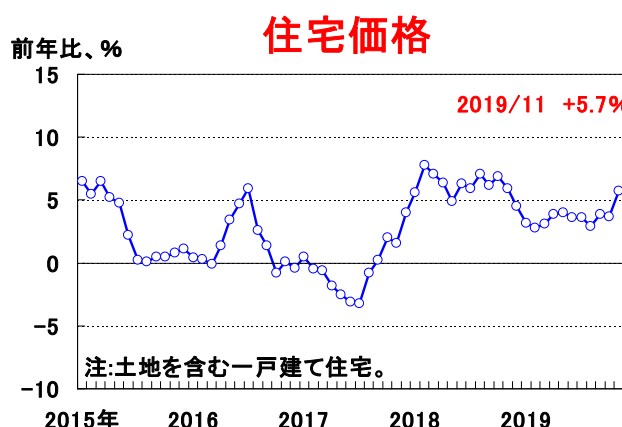
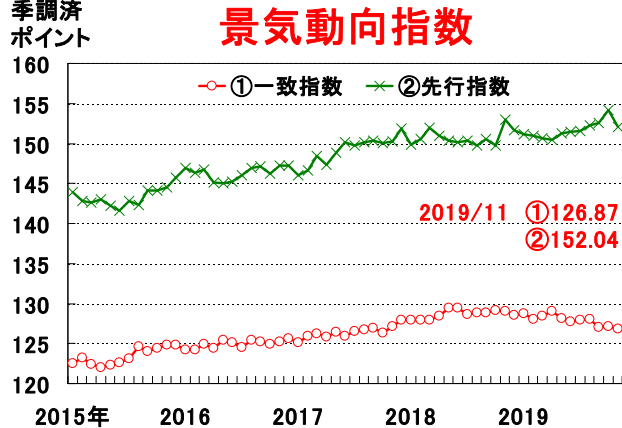
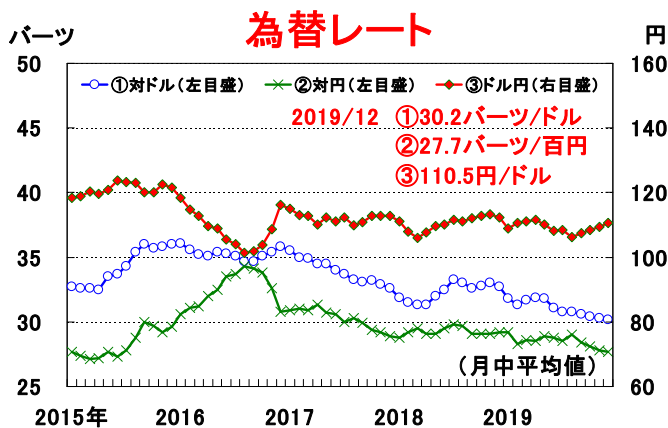
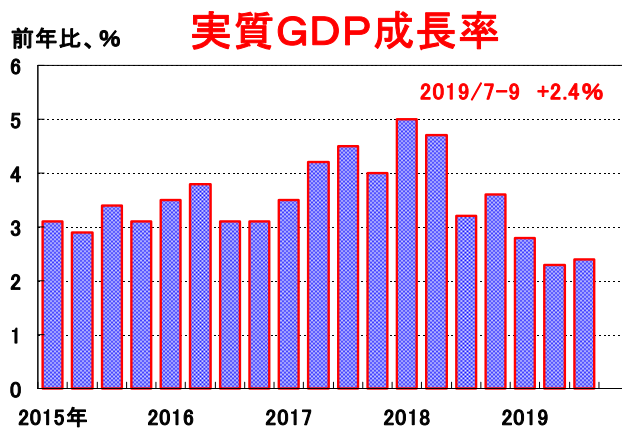
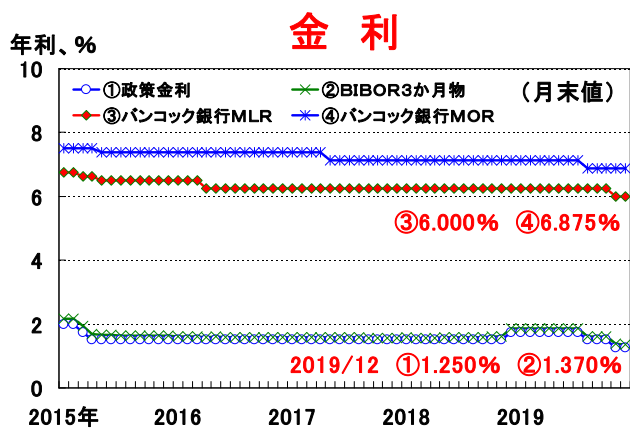
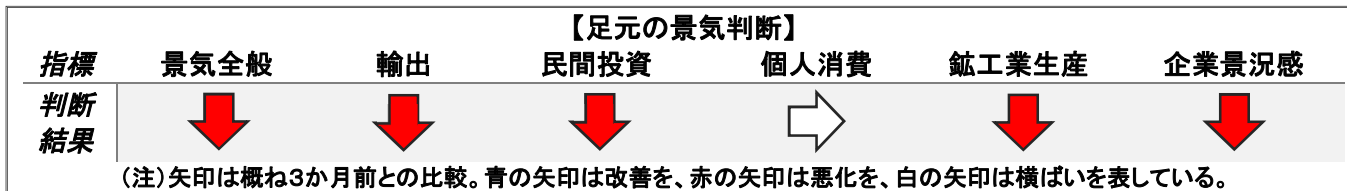


# グラフで見るタイ経済 2020年1月号(No. 127)

タイの景気は減速基調にある。外需をみると、11月の輸出は前年比-7.4%と、日本向けや米国向けの減少もあり、2か月連続でマイナス幅が拡大した。内需に関しては、同月の個人消費指数が134.5と高止まりしたものの、同月の民間投資指数が130.8と2016年10月以来の低水準となった。こうした最終需要の減退により、11月の鉱工業生産指数は前月比-1.6%と大幅に下落した。次に、12月の企業景況感指数は2か月連続低下の45.1と7か月連続で中立水準の50を下回っており、企業マインドは一段と悪化している。

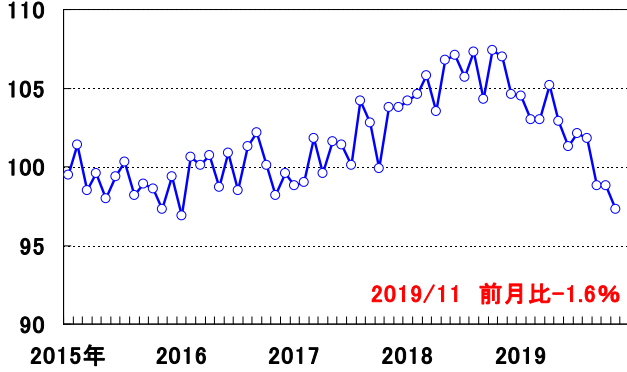


(出所) タイ中央銀行、タイ国家経済社会開発委員会 (NESDB)、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用にはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

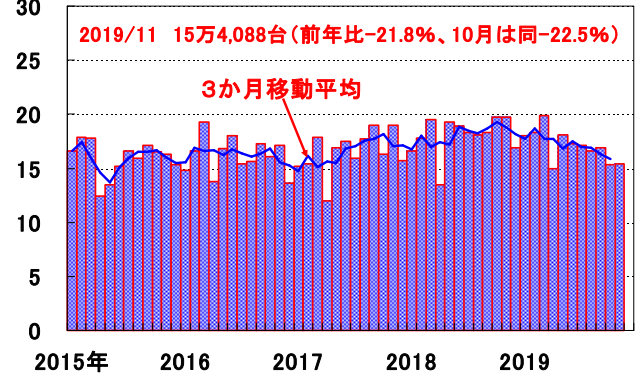
季調済  
2011年=100

### 工業生産指数

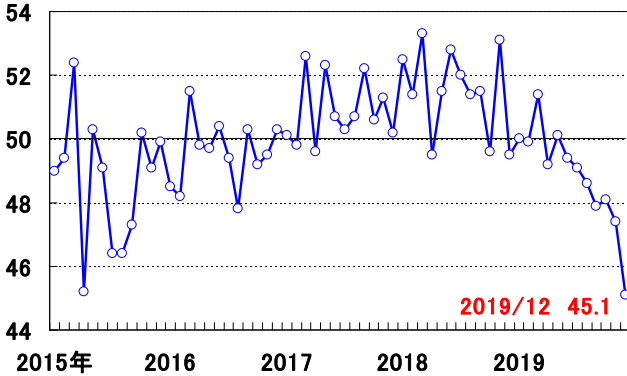


万台

### 自動車生産台数

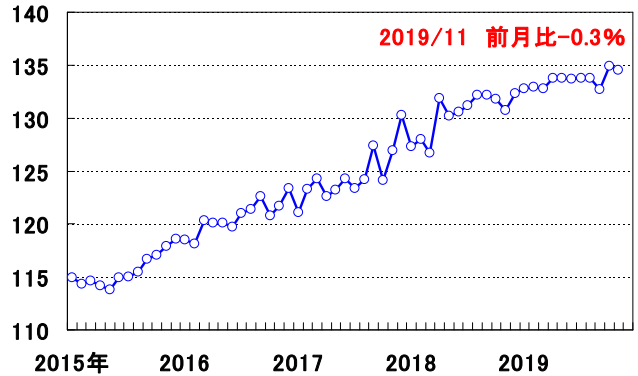


中立水準=50 企業景況指数(BSI)



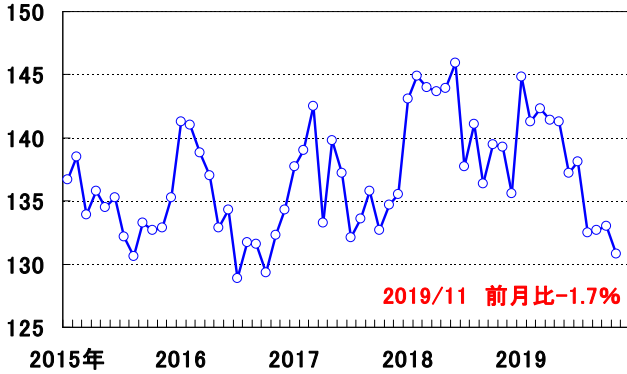
季調済  
2000年=100

### 個人消費指数



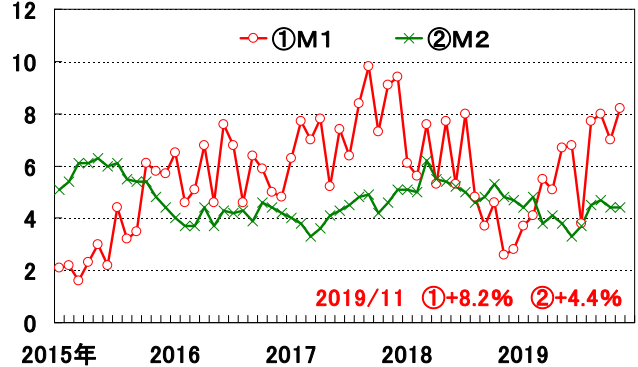
季調済  
2010年=100

### 民間投資指数



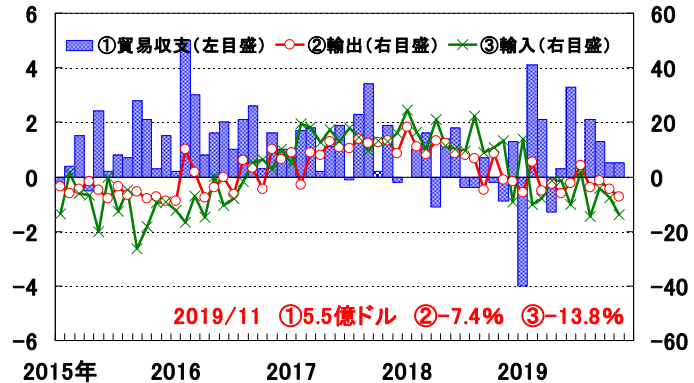
前年比、%

### マネーサプライ



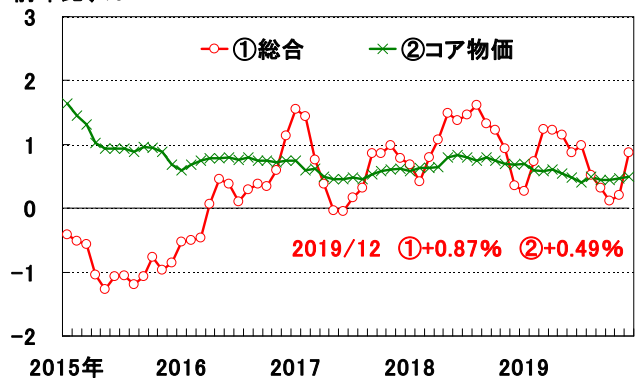
10億ドル

### 貿易収支



前年比、%

### 消費者物価指数



(出所) タイ工業省、タイ中央銀行、タイ国家統計局、タイ工業連盟 (FTI)

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用にはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。